

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	AIAI PLUS 麹町		
○保護者評価実施期間	2024年11月1日		2024年12月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2024年11月1日		2024年12月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2024年12月21日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもたちが楽しみに通ってきてくれていること。	・「質の良い楽しさ」にこだわり、「少しがんばったらできた！次もがんばりたい。」に繋がられるよう、職員間で日々話し合いながら、一人一人の児童に合わせた課題設定をしていること。	日々の児童の成長を常に考えられる基本姿勢を持ち合わせた職員育成により注力しています。
2	・保護者への支援のフィードバックや相談が手厚いこと。	・保護者には、何かあればいつでも相談にいらしてくださいと伝えます。	保護者の日頃の育児のご苦勞を共感的に理解しようとする意識を持つよう、今後も職員教育に努めていきます。
3	・科学的根拠に基づいたプログラムが提供できること。	・定まったプログラムの基本形は崩すことなく、個々に応じた介入をし、効果に差が生じないように意識して取り組んでいます。	・児童自身が、昨日までできなかったことができるようになる喜びを感じられるような、働きかけを職員間で共有します。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員体制の安定。特に責任者の入れ替わりが多い点を心配される声があった。	・人事異動や職員の退職。	・支援計画にのった途切れなく継続的な支援がどの職員でも可能な状態に常におくこと。
2	・担当が固定化されないようにすると聞いていたが固定になってきているように感じられるとの意見があったこと。	・曜日や時間帯により職員体制が固定化されやすい面がある。	・固定化したほうがよい理由がある場合はその理由を保護者に説明し、同意を得ます。 ・できる限り固定化しないようし、サービスの質に偏りが出ないようにします。
3	・過去に面談が少ない期間があったとの意見があった。	・児童発達支援管理責任者の不在期間や入れ替わり時期にそのような状況ができてしまった可能性がある。	・職員体制の安定化を図り、個別支援計画書の更新の面談等を確実に行っていきます。